

# 士別市水道事業 経営戦略改定【概要版】

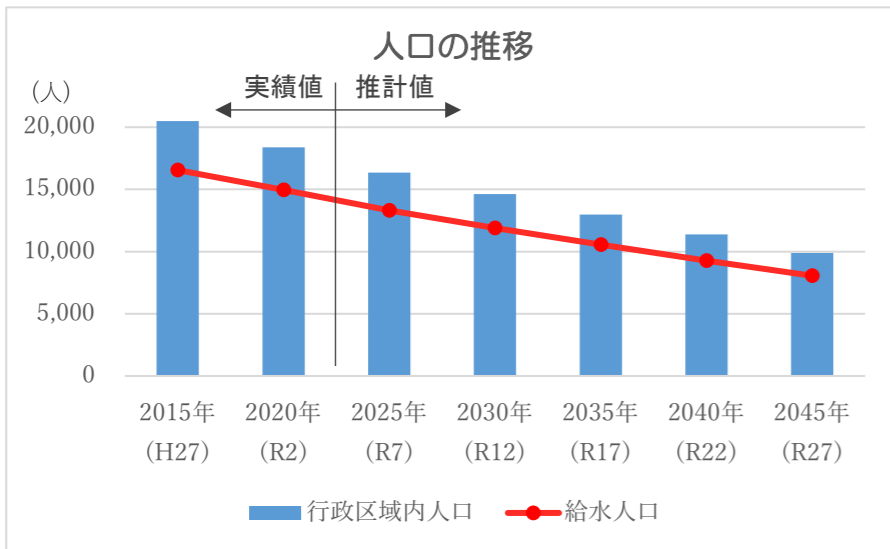
## 1. 経営戦略改定の趣旨

経営戦略は、計画値と実績値の乖離を検証し、経営健全化の進捗管理を行うとともに、経営環境の変化に応じて効率的な事業経営を行うために定期的な見直しが必要です。

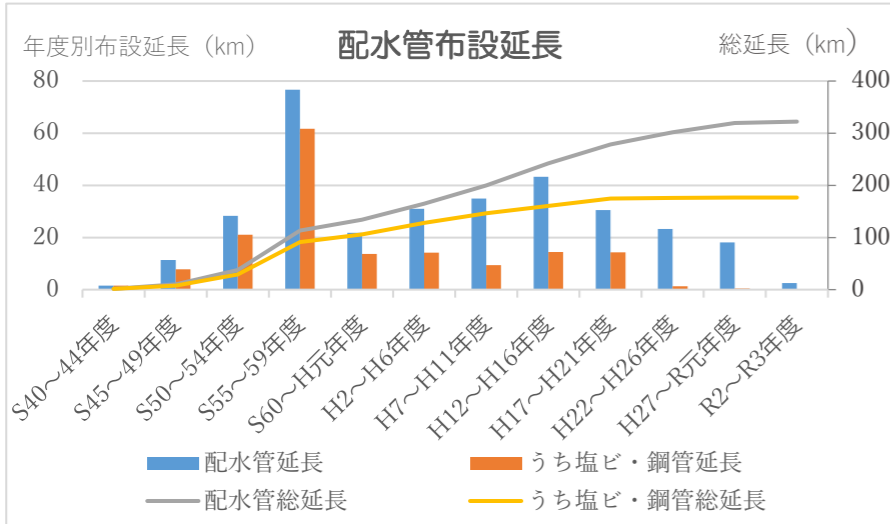
経営戦略の策定期間は、平成 30 年度 (2018) から令和 9 年度 (2027) までの 10 年間としており、今回の改定は期間内において見直しするものです。

## 2. 経営上の課題

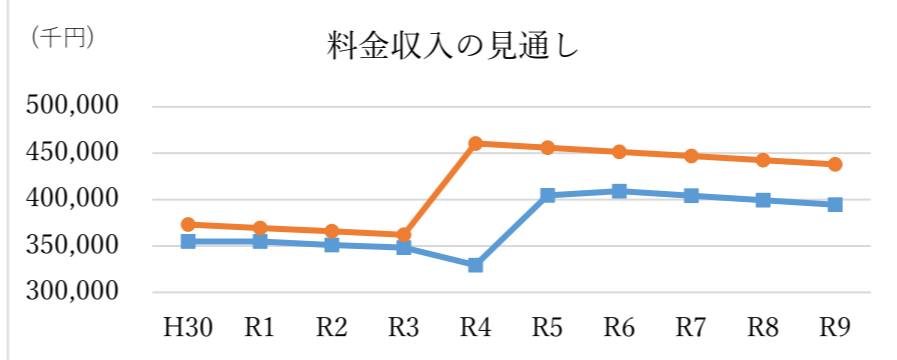
### ①給水人口の減少に起因する水需要の減少



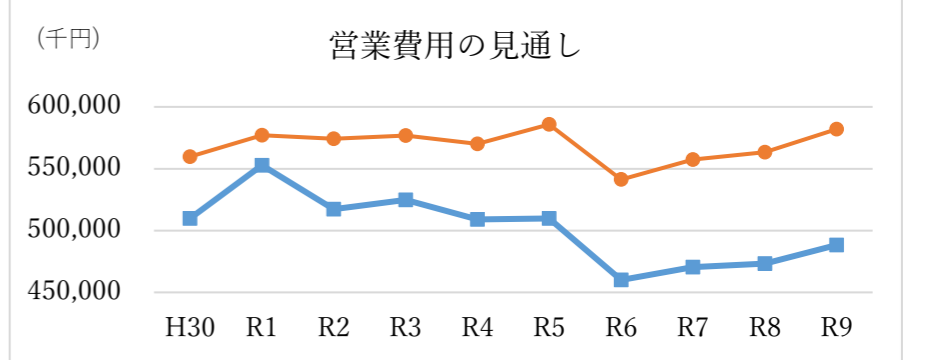
### ②配水管の老朽化



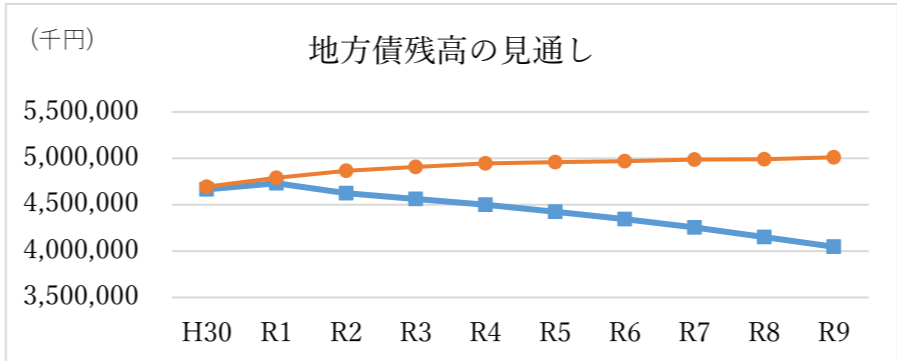
## 3. 経営の状況と今後の見通し (R3までは実績、R4以降は見込み)



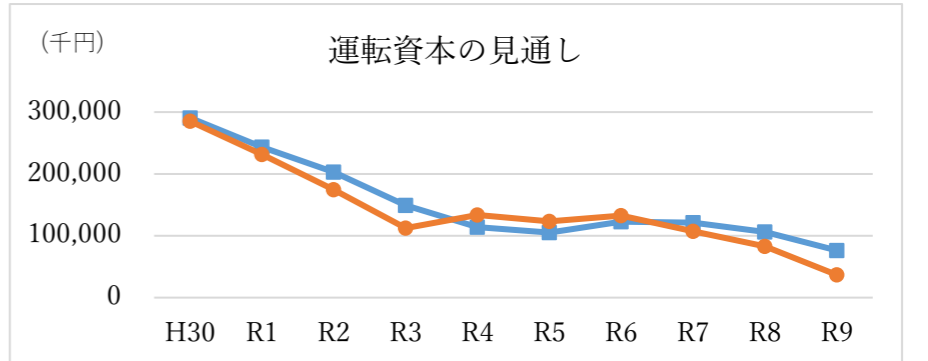
- ・令和 4 年度は料金改定の影響で大きな差が発生している
- ・当初計画より改定率が小さいことで計画に比べ減少する
- ・将来的には、人口の減少に伴い減少する見通し



- ・修繕費が見込みより減少したため当初計画を下回る
- ・水道メーターの発注方法見直しや隔月検針・請求の導入などの経費削減に取り組むことで計画より減少する見通し



- ・新規借入額が計画より減少しているため当初計画を下回る
- ・地方債残高の減少により起債償還額の削減を図る
- ・企業債残高対給水収益比率の改善のために更なる減少が必要



- ・令和 3 年度末で当初計画と比べ 3,600 万円改善した
- ・今後は、当初計画とほぼ同額で推移する見通し
- ・繰入金の見直しは未決定のため反映していない

## 4. 重要業績評価指標 (KPI)

| 業務指標                 | 実績(令和 3 年度末) | 目標(令和 8 年度末) |
|----------------------|--------------|--------------|
| 1. 持続可能な経営基盤の確立 (持続) |              |              |
| 年度末運転資本              | 149,190 千円   | 100,000 千円以上 |
| 経常収支比率               | 94.99%       | 100.00%      |
| 企業債残高対給水収益比率         | 1,308.24%    | 1,030.00%    |
| 料金回収率                | 75.78%       | 93.00%       |
| 有収率                  | 81.74%       | 83.00%       |

| 業務指標                | 実績(令和 3 年度末) | 目標(令和 8 年度末)  |
|---------------------|--------------|---------------|
| 2. 安全で安定した水の供給 (安全) |              |               |
| 平均残留塩素濃度            | 0.4 ml       | 0.1 ml~0.4 ml |
| 水質基準不適合率            | 0.0%         | 0.0%          |
| 3. 危機管理対策 (強靱)      |              |               |
| 管路耐震化率              | 9.25%        | 11.00%        |
| 災害対策訓練回数            | 1 回          | 2 回           |